



ゆずの香り

発行年月日 R7.7.18
発行者 名取 友昭
編集 尚英中学校
教養委員会
代表 吉井知穂実

輝け中学生諸君



PTA会長 名取 友昭

昨年に続き今年度もPTA会長をさせていただきます名取です。

日頃より尚英中学校のPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

この会の目的は、家庭と学校が担っているそれぞれの役割を果たしつつ、子供達により良い成長の場を作り上げ、健全に育成することにあると思います。この環境をつくってあげたいという思いは、私達親の共通の願いではないでしょうか。「無理のない範囲で」「できる範囲で」よいので皆様のお力を貸していただければ幸いです。

さて、生徒の皆さんは、勉強にスポーツに一生懸命励んでいるでしょう。私はこの中学三年間は心身共に大きく成長する時期であり、何をやっても楽しいのではないかと思います。

中学に入学して初めての部活動、定期テストなど、また、新しいお友達とはお話しできているでしょうか。少し生活に慣れてきたころで「大変だー」と思う一年生。

初めて後輩ができ先輩としての振舞い、部活では新体制となり、先頭に立つ立場、更に勉強も難しくなり、「大変だー」と思う二年生。

最後の中学生生活と試練である、高校受験で「大変だー」と思う三年生。

みんな今を楽しみましょう。

最後に、PTA活動もよろしくお願いします。

観海堂の精神



校長 橋本 浩幸

本年度より尚英中学に着任いたしました校長の橋本浩幸と申します。

本校は、校舎から雄大な太平洋を望むことができる素晴らしい環境にあります。毎日、刻々と表情を変える海の景色は、生徒たちの学びの日々に彩りを添え、豊かな感性を育てくれるものと信じております。新地町には、かつて「観海堂」という学校がありました。「海を観る」と書くその名は、海のように広大な視野を持ち、物事の本質を見極める力を養うという教育理念が込められていたと伺っております。私は、この「観海堂の精神」を心に刻み、日々の教育活動に励んでまいりたいと考えております。生徒たちが自ら考え、判断し、未来を切り拓く力を育むためには、この観海堂の精神が示す普遍的な学びの姿勢が不可欠です。

さて、1学期を振り返ってみますと、生徒たちは様々な活動に積極的に取り組み、大きく成長してくれました。中体連では、練習の成果を発揮し、仲間と共に目標に向かって努力する姿を見せ、私たちに大きな感動を与えてくれました。

大阪の豊中市立第一中学校との防災交流学习では、共に震災について深く学び、活発な意見交流を行いました。全員合唱を通して心の交流も図ることができ、大きな災害を経験した私達だからこそ伝えられること、そして、異なる地域での取り組みから学べることの多さを改めて実感したことと思います。

さらに、生徒会を中心に、学校をより良くしていこうとする主体的な活動も行われています。日々の挨拶運動から生徒会集会等の企画・運営まで、一人一人が学校を支える大切な一員として、責任感を持って取り組む姿は大変頼もしい限りです。

これからも海を望むこの尚英中学校で、生徒たちがのびのびと学び、大きく成長できるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

一年間お世話になります。

